



日本最大の農業総合展示会で最新技術や資材をPR 幕張メッセで農業ワールド2018が開催！

農業ワールド2018

- 期日：10月10日(水)～12日(金)
- 場所：幕張メッセ 2～8ホール
- 主催：リード エグジビション ジャパン株式会社
- 内容：次世代農業EXPO、6次産業化EXPO、農業資材EXPOでの農業関連展示会

日本最大規模の620社が出展！

日本最大の農業総合展示「農業ワールド」が千葉県の幕張メッセで開催されました。今回は初出展 120社を含む 620社が出展し、最新技術を活用した農業資材やサービスを展示しました。

内容は、植物工場やドローン・農業参入誘致などを展示する「次世代農業 EXPO」、OEM や販売支援などの「6次産業化 EXPO」、施設園芸資材や土壌改良材などの「農業資材 EXPO」の3会場に分けて展示がされ、全国から農業関係者 25,000名以上が来場しました。

ボッシュ(株)は、温度・湿度センサー・CO2センサー・日照センサーを設置してハウス内の環境を基に AIにより病害の感染リスクを予測し適切なタイミングで農薬を散布できるようにするハウス栽培の病害感染を予測するサービス「Plantect (プランテクト)」を紹介しました。現状はトマトの灰色かび病のみに対応していますが、今後はトマトの他の病害・イチゴ・キュウリ・花きなどの病害感染の予測も順次対応するとのこと。

(株)スマートアグリカルチャー磐田は、美容や健康を向上する機能性食品「美フード」ブランドシリーズ(生で食べることできる栄養価抜群の「水のケール」シリーズ・甘くてみずみずしいパプリカ・糖酸のバランスが良いトマト等)を紹介しました。

群馬県産食材を海外に向けてPR！

日本産食品の輸出拡大をテーマにした展示商談会「第2回 日本の食品輸出 EXPO」も同時開催され、農水省と日本貿易振興機構の全面協力で、前回の2倍となる600社が出展しました。

群馬県からは根岸物産(株)：群馬県優良推奨品認定商品「今助 古式継家 生うどん・そば」等、相模屋食料(株)：まるでチーズのような味わいと食感とうふを超えたおとうふ「BEYOND TOFU」・大豆だけで作った濃厚なクリーム感とコクのある味わい「マスカルポーネのようなナチュラルとうふ」等、(株)アイイー・フーズ：日本産米粉を配合したヘルシーで食物繊維が豊富なこんにやく麺等、雪国アグリ(株)：健康と美容にこだわった食べやすく美味しい「こんにやくゼリー」や生産量日本一を誇る群馬県産蒟蒻芋 100%を使用しハラル認証の安全・安心・美味しい「こんにやく粉」等、オリヒロ(株)：群馬県産蒟蒻を使用したピーチやグレープ等6種類の味の「ぷるんと蒟蒻ゼリー」等が輸出に向けてPRされました。



ボッシュ(株)ブース



(株)スマートアグリカルチャー磐田ブース



日本の食品輸出EXPOで群馬県から蒟蒻製品をPR (左から(株)アイイー・フーズ、雪国アグリ(株)、オリヒロ(株))